



15th International Congress of
Therapeutic Drug Monitoring
& **Clinical Toxicology**
KYOTO, JAPAN September 24-27, 2017



第15回 国際TDM&CT学会学術大会のお知らせ
～ Expansion and Evolution of TDM and CT ～
大会長 谷川原 祐介

第15回国際TDM&CT学会学術大会（IATDMCT Congress 2017）は、2017年9月24日～27日（本会議）、28日（ポスト・コンGRESS会議）の会期で国立京都国際会館にて開催いたします。第34回日本TDM学会・学術大会（9月23-24日）と連続開催となり、9月24日（日）は両学会の合同セッションと合同懇親会を企画します。

IATDMCTは、生体への薬物曝露の定量分析（薬物濃度測定）に基づいて治療的薬理学を論じるTDMと臨床毒性学を論じるCT（Clinical Toxicology）の両面について最新の研究成果を発表し討議することにより、薬剤の適正使用に貢献することを目的としています。一般演題は世界34か国から365件の応募があり、プログラム委員会の査読により357件を採択しました。文字通り世界5大陸からTDM/CTの研究者・実務者・臨床家・教育者・大学院生などが京都の地に集結します。

TDM/CTに関する世界最先端の知識を学び、志を同じくする海外の仲間と親交を深める絶好の機会です。1988年に第1回ICTDM会議が大阪で開催されて以来、29年ぶりの日本開催となるIATDMCT Congress 2017へ日本TDM学会会員の多くの皆さまの参加をお待ちしております。

本学術大会に参加するメリットを列記します。

- 日本にいながらにして本格的な国際学会を体験できます。
- TDMとCT領域の世界の動向と最新の知識を得ることができます。
- 新しい友人をつくり国際ネットワークを拓げる機会になります。
- 企業展示会場では新技術・新製品の最新情報を得ることができます。

参加登録はすでに始まっていますので、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。参加費が割引され特典が付いてくるお得な早期割引制度（早期割引6月30日締切、事前登録8月31日締切）をご活用ください。参加登録は学術大会のホームページからお申込みください。

<http://www.iatdmct2017.jp/>

【IATDMCT 学術プログラムのお知らせ】

学術大会のプログラムは随時ホームページ (<http://www.iatdmct2017.jp>) で案内いたします。プレナリーレクチャー（特別講演）は、TDM/CTにおける質量分析装置の活用、新しいバイオマーカーとモニタリング手法などを予定しています。シンポジウムは下記のテーマで準備しています。

1. Dried blood spot analysis: Are we ready for implementation?
2. TDM for multi-drug resistant organisms
3. Applying TDM to HIV and TB therapy
4. Pharmacometric approach on anti-infective medications
5. TDM for central nervous system drugs
6. TDM for cardiovascular and endocrine diseases
7. Biomarkers and TDM of Immunosuppressive drugs
8. TDM for the management of cancer therapy
9. TDM of 5-FU
10. Progress of TDM for hematopoietic stem cell transplantation
11. Assay and screening for drugs in clinical and forensic toxicology
12. Herbal Medicines: Toxicity, interactions and interferences in TDM
13. Drug exposure during pregnancy and lactation
14. Debate session: Generics
15. TDM in Asia
16. Young Scientists Symposium

各シンポジウムの講演者・演題名およびセッション日時は、決まり次第、大会ホームページで案内いたします。

【日本 TDM 学会との合同セッションのお知らせ】

9月24日（日）午後2時より日本 TDM 学会・学術大会と IATDMCT Congress の合同セッションを開催します。いずれかの学会の参加登録者であれば合同セッションを聴講できます。国立京都国際会館メインホール（第1会場）では、IATDMCT-JSTDM Joint Symposium～Expansion and Evolution of TDM and CT～と題して、IATDMCT の歴史、日本 TDM 学会の歩み、医療における TDM の貢献、未来の TDM に関して日米欧の第一線の先生方によるリレー講演を予定しています。予算次第ですが、第1会場の Joint Symposium に限定して同時通訳を入れるべく準備しています。

また、同じ時間帯に Room D（第2会場）において IATDMCT と日本 TDM 学会の Young Scientists（若手の会）による合同シンポジウムを開催します。詳細は本案内の後半に記載しますので、若手の皆さんは是非参集ください。

9月24日(日)午後の2本の合同シンポジウムは、IATDMCT参加者はもちろんのこと、日本TDM学会・学術大会のみ参加される人も聴講できますのでお見のがしのないようにご注意ください。

合同シンポジウム終了後、IATDMCT Opening Ceremonyにて第15回IATDMCT Congressの開会が宣言され、引き続きOpening Receptionで参加者懇親の時間となります。IATDMCT参加登録者は全員、日本TDM学会・学術大会の参加者は所定の手続きを経て、ご参加いただけます。いずれも詳細は追ってIATDMCT学術大会ホームページ(<http://www.iatdmct2017.jp>)にて案内いたします。

【ポスト・コンgress会議】

9月28日(木)には、同じ会場(国立京都国際会館)にてポスト・コンgress会議を開催します。テーマは「TDMガイドライン」を取り上げ、各種疾患領域におけるTDMガイドラインを発表し議論します。IATDMCTで策定作業中の「DBSガイドライン」、「抗がん薬TDMガイドライン案」および日本TDM学会で策定作業中の「抗てんかん薬TDM標準化ガイドライン2017年版」、「免疫抑制薬TDM標準化ガイドライン2017年版」などが初めて公開されます。

このポスト・コンgress会議は学術大会には含まれず別の会議となるため、参加登録は別途必要です。学術大会参加登録時に併せてお申込みください。

また、ポスト・コンgress会議だけの参加も可能です。

ポスト・コンgress会議 参加登録費

Category	IATDMCT / Affiliate member	Young Scientists/Junior member/Student	Non-member
Early Bird Registration (Until June 30, 2017)	JPY6,000	JPY4,000	JPY15,000
Advanced Registration (Until August 31, 2017)	JPY8,000	JPY5,000	JPY20,000
On-site Registration	JPY10,000	JPY6,000	JPY30,000

学術大会同様に、会員割引、若手割引、早期割引制度を設定しています。日本TDM学会会員はAffiliate memberとして会員価格で参加できます。

【Round-table discussion】

IATDMCT の伝統的企画です。少人数の参加者が TDM や CT の専門家一人を囲んで日頃の疑問をぶつけて質問したり、研究する上でのコツを直接伝授してもらえる機会です。学術大会期間中に、朝食をとりながら議論します。朝食費用込みで一人あたりの参加費は 2000 円です。テーマと講師は決まり次第、ホームページ上に掲示しますので、参加登録後に追加申し込みが可能です。各領域の日米欧の専門家が講師を務めます。この機会に世界の専門家と直接に議論してみませんか。

【参加登録】

IATDMCT Congress での発表・聴講には参加登録が必要です。参加登録費には早期割引、会員割引、若手割引、学生割引の各特典を設けていますので詳細は学術大会ホームページでご確認ください。

<http://www.iatdmct2017.jp/registration.html>

Category	IATDMCT/JSTDM regular member *1	IATDMCT/JSTDM Young Scientist / Junior member*2	Student*3	Non-member*4
Early Bird Registration (Until June 30, 2017)	JPY60,000	JPY30,000	JPY30,000	JPY80,000
Advanced Registration (Until August 31, 2017)	JPY70,000	JPY35,000	JPY35,000	JPY90,000
On-site Registration	JPY80,000	JPY40,000	JPY40,000	JPY100,000

*1 IATDMCT 会員または日本 TDM 学会(JSTDM)会員を対象とする割引参加費

*2 IATDMCT 会員または日本 TDM 学会(JSTDM)会員で 40 歳以下の若手会員を対象とする割引参加費

*3 フルタイム学生（学部学生、大学院生）に適用する学生料金。非会員でも対象とするが、社会人大学院生は適用対象外。申し込む際は、写真付の学生証コピーと所属大学が発行した在籍証明書（英文）を添付する。

*4 非会員の参加登録費

👉 ポイント1 若手会員はお得

40歳以下の若手会員の参加登録費は一般会員の半額です。 非会員より圧倒的にお得ですので、学術大会参加申し込み時に併せて入会手続きされることをお奨めします。新規入会手続きは下記を参照してください。また、フルタイム学生（学部学生、大学院生）は会員・非会員にかかわらず一般会員の半額としています。これらはいずれも若手の方々の参加を促すことを意図しています。

IATDMCT: <https://www.iatdmct.org/member-join>

IATDMCT 年会費は 120 US ドル、40 歳以下 80 US ドル、30 歳以下 30 US ドルです。

日本 TDM 学会: <http://jstdm.umin.jp/about/tdmnyukai.html>

日本 TDM 学会の年会費は 8000 円、学生会員は 3000 円です。

👉 ポイント2 早期割引制度

上記*1から*4のすべてのカテゴリーにおいて早期割引制度を設けています。早く参加登録するほど安い料金で参加できます。

Early Bird Registration 早期割引料金（6月30日までの申込み）

Advanced Registration 事前登録料金（8月31日までの申込み）

On-site Registration 当日参加登録の料金（会場での支払い）

👉 ポイント3 早期割引登録者および事前登録者のみの特典

早期割引登録者（Early Bird Registration）および事前登録者（Advanced Registration）のみの特典として第15回 IATDMCT Congress ロゴの入った保温保冷ボトルを進呈します。

軽量で且つ6時間の保温保冷機能を有しますので会期中の飲料補給にご利用ください。これは特別注文生産品であり、事前参加者の数だけ用意します。当日参加登録者にはこの特典はありませんので、ぜひ事前登録にてお申し込みください。



👉 ポイント4 Single Day Congress Registration Fee (1日参加料金)

業務などの都合により1日しか参加できない方のために設けたものです。いずれの日も適用できますが、1日しか参加できません。

会 員 事前登録 35,000 円、当日参加 40,000 円

非会員 事前登録 45,000 円、当日参加 50,000 円

本学術大会の参加登録費は国際学会としてのグローバル基準に準拠しています。しかしながら、運営委員会の努力により前回ロッテルダム大会(2015)、前々回ソルトレイクシティ大会(2013)より安めに設定しました。加えて、各種の割引特典を設けることによって、なるべく多くの方々に参加していただくように配慮しています。

【Congress Dinner】

IATDMCT Congress 2017 の懇親会です。9月26日(火)に開催します。国際交流、海外からの参加者へのおもてなし、そして新しい友人をつくり国際ネットワークを拓げるために是非ともご参加ください。IATDMCT の懇親会は堅苦しい挨拶はなく、カジュアルでリラックスした且つフレンドリーな雰囲気で行われます。参考のために前回ロッテルダム大会の写真を掲載します。きっと忘れられない素晴らしい思い出の1ページとなることでしょう。



【IATDMCT2017 の若手会員イベントに参加しよう！】

IATDMCT（国際 TDM&CT 学会）会員の年齢構成は約半数が 40 歳以下の若手会員（young scientists; YS）であり、その活動は非常に活発です。9 月に京都で開催される IATDMCT Congress 2017 では、YS を対象とした以下のイベントを予定しています。日本国内で国際学会に参加できる貴重な機会です。多くの若手会員の皆さまの参加をお待ちしています。

YS イベントスケジュール

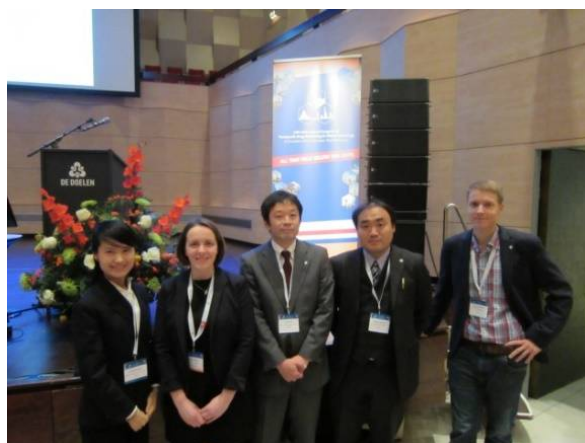
開催日	イベント名	費用	対象
9 月 24 日（日）	JSTDM & IATDMCT YS Joint Symposium	学会参加費に 含まれる	YS 以外も聴講可 能
9 月 25 日（月）	YS night out	3,000 円	原則 YS のみ
9 月 26 日（火）	IATDMCT YS Symposium	学会参加費に 含まれる	YS 以外も聴講可 能
9 月 26 日（火）	YS lunch	無料	YS のみ

*イベントスケジュールはプログラム構成の都合上、変更となる可能性があります。最新情報は学会 HP をご確認ください。

- ・ JSTDM & IATDMCT YS Joint Symposium
- ・ IATDMCT YS Symposium

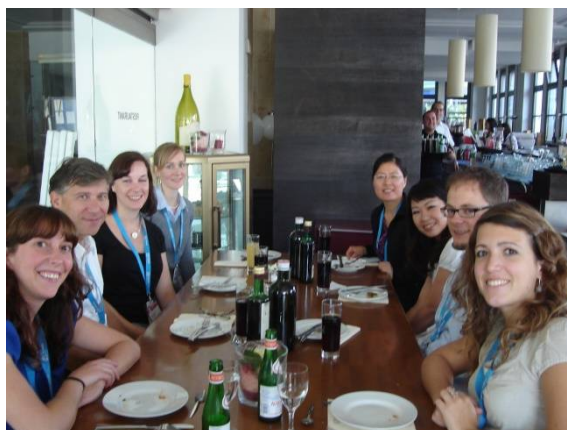
JSTDM & IATDMCT YS Joint Symposium では、JSTDM（日本 TDM 学会）の若手会員と IATDMCT の YS が合同シンポジウムを開催します。また、IATDMCT YS Symposium は IATDMCT の YS が中心となってシンポジウムを開催し、日本 TDM 学会の若手会員も演者として参加予定です。日本国内だけではなく、海外の YS が行っている最先端の研究に刺激を受け、またディスカッションを通して、海外の多くの研究者と交流しましょう。

2014 年オランダ ロッテルダムで開催された JSTDM & IATDMCT YS Joint Symposium の演者



・ YS lunch

その名の通り IATDMCT2017 参加の YS が集まって昼食を一緒に食べながら交流します。おいしいご飯を食べながらであれば、いつもより話も弾みます。学会中は難しい話になりがちですが、YS lunch に参加して、同世代の海外の YS と楽しみながら話してみませんか？



2012年ドイツ シュトゥットガルトで開催された YS lunch の様子

・ YS night out

IATDMCT2017 に参加する YS が京都の街中に繰り出します。今回は、NINJYA KYOTO (<http://www.ninja-kyoto.co.jp/>) という忍者屋敷を模したお店でビュッフェ形式のパーティーを予定しています。海外の同世代の友人を作る絶好の機会です。みんなで一緒に楽しみましょう！



2014年オランダ ロッテルダムでの
YS night out の様子



NINJYA KYOTO
2017年の会場

IATDMCT 2017 Kyoto の official website も要チェック！

YS イベントの詳しい日程・内容や参加方法なども含め、学会プログラムの詳細は順次アップデートされます。Official website (<http://www.iatdmct2017.jp/>) のチェックもお忘れなく！

【ホテル情報】

9月の京都と言えば、心配なのがホテルの手配です。IATDMCT 学術大会のホームページでは、地元の人たちがオススメするホテルを一覧で表示しています。いずれも国立京都国際会館へアクセスの良い地下鉄烏丸線沿線です。さまざまなクラス・価格帯の宿がありますが、京都は常時ホテル不足の状態ですので一日も早い予約をお薦めします。

<http://www.iatdmct2017.jp/accommodation.html>

以上ご紹介してきましたように、IATDMCT Congress 2017 in Kyoto は学術面でも国際交流面でも得がたい貴重な機会です。日本 TDM 学会会員の皆さまには、どうかこの機会を逃さず、多くの方々に参加していただき、充実した国際学会を経験していただきたく、心よりお待ち申し上げております。